

fidata HFAD10-UBX の導入(9)

—DVD 再生(2)—

1. はじめに

前報(5)に引き続き、DVD 再生の音質を評価します。

2. fidata HFAD10-UBX の試聴情報

接続は、前報(1)のとおりで、HFAD10-UBX を PC に繋ぎ替え、PC の再生ソフト Any DVD により再生します。

HFAD10-UBX→PC→Sinica DAC

試聴対象の DVD は、PANASONIC の BD レコーダー DMR-UBZ1 でよく聴いている下記のものとします。

TDK TDBA-0015

バッハ 音楽の捧げもの
クイケンアンサンブル

TDK TDBA-0004

バッハ ブランデンブルク協奏曲
ゴットフリート・フォン・デア・ゴルツ指揮フライブルグバロックオーケストラ
ドイツグラモフォン UCBG1218

教皇ベネディクト 16 世バースディコンサート

ヒラリー・ハーン (ヴァイオリン)

グスターボ・ドウダメル指揮シュトゥットガルト放送管弦楽団

シュトゥットガルト放送プラス

WARNER MUSIC VISION WPBS-90229

バッハ カンタータ集

トン・コープマン指揮アムステルダムバロックオーケストラ

3. fidata HFAD10-UBX の試聴結果

上記の DVD は、いずれも 1990 年代後半からのデジタル収録ですので、位相反転は試みません。

前報(5)では問題なく DVD の再生ができたのですが、音切れ、映像切れなどが発生して Any DVD の後からインストールした Power DVD が並行して立ち上がって邪魔をします。そこで Power DVD をアンインストールしましたが、今度は再生されても音がでません。そこでオーディオデバイスをみるとデフォルトになっていますの

で、OPPO Sonica DAC にしましたが、それでも音が出ません。よく見るとミュートになっていましたので、これを解除すると再生が始まりました。Any DVD の使いこなしが十分できないまま手探りでやっていたことが分ってしまいました。

バッハの音楽の捧げものは、2000年のライブ収録です。クイケンアンサンブルは、フルートトラヴェルソのバルトルド・クイケン、ヴァイオリンのジギスヴァルト・クイケン、ヴィオラ・ダ・ガンバのヴィーラント・クイケン、チェンバロのロベール・コーネンの構成で、ジギスヴァルト・クイケンとヴィーラント・クイケンは演奏会で聴いたことがあります。また、音楽の捧げものは、日本の演奏家達の演奏を聴いています。このクイケンアンサンブルの演奏は、いずれもメンバーも一流の奏者であり、透明度が高く、質感表現に優れた古楽器と明晰な通奏低音による瞑想的な演奏です。

バッハのブランデンブルク協奏曲は、2000年の収録で、このフライブルグバロックオーケストラは演奏会で聴いたことがあります。古楽器の奏者達が編成を替えながら次々と演奏していきます。いずれの曲も古楽器の質感が十分反映されており、優雅な演奏です。教皇ベネディクト 16 世バースディコンサートは、2007年のライブ収録で、ドイツ語の開会の挨拶とシュトットガルト放送プラスのファンファーレのような演奏から始まりました。モーツアルトのヴァイオリン協奏曲 3 番のヒラリー・ハーンの演奏は、ハーンのヴィヨームのヴァイオリンが透明度の高い音を聴かせてくれます。ドボルザークの交響曲 9 番《新世界》のドウダメル指揮シュトットガルト放送管弦楽団の演奏は、第 2 楽章の Largo のコールアングレのニュアンスも、第 4 楽章の若いドウダメルの切れのよい指揮の下、金管の華やかさが表現されています。

バッハのカンタータ集は、1997年の収録で、お馴染みの曲も含めて、教会収録の宗教カンタータ 5 曲とカフェでの収録の世俗カンタータ 1 曲が収められています。

カンタータ 第 106 番 「神の時こそいと良き時」(哀悼行事)

カンタータ 第 131 番 「深き淵より われ汝に呼ばわる、主よ」

カンタータ 第 140 番 「目覚めよ、とわれらに呼ばわる物見らの声」

カンタータ 第 147 番 「心と口と行いと生きざまもて」

コーヒー・カンタータ 「おしゃべりはやめて、お静かに」

カンタータ 第 56 番 「われは喜びて十字架を負わん」

カンタータ 第 140 番と第 147 番およびコーヒー・カンタータを試聴しました。宗教カンタータは、ソリストの歌唱も合唱も豊かな残響を伴って、伸び伸びと響きます、コーヒー・カンタータはカフェでのくだけた環境での父娘のコメディタッチのやりとりの演奏で、以前にこの曲は小ホールで聴いた印象が蘇ってきました。

以上は、パナソニックのプレーレレコーダー DMR-UBZ1 で聴いてきましたが、HFAD10-UBX の読み取り精度が良いようで、音質的にはそれを超えるような印象です。

Any DVD による再生にもたつきましたが、徐々に操作のポイントにも習熟してきて

います。なお、Power DVD その他、BD 再生対応のソフトの本格導入は課題としておきます。

4. まとめ

PC と HFAD10-UBX と Sonica DAC の組み合わせで、Any DVD による DVD 再生で DVD ソフトの再生の良さを改めて感じさせてくれました。

以上